

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安心・安全で利便性の高い商品・サービスの提供を通じてキャッシュレス社会の発展に寄与するとともに、すべてのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるように事業を推進することで、地域の持続的な繁栄に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時にに向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	クレジットカード利用の増加、基本重点取組み継続。	ショッピング取扱高 2023年度491億円 ⇒2026年度600億円(22%増)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	WEB申込及びタブレット申込の定着化。	Web:2023年度17% ⇒2026年度30% Tab:2023年度29% ⇒2026年度50%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	積極的な人材採用(新入・中途含む)。	2023年度新卒3人中途3人 ⇒2026年度新卒7人中途6人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時にに向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

九州フィナンシャルグループの一員としてグループ企業と連携して取り組みます。
従業員一人ひとりの要望や状況に応じ、働きやすい職場環境や制度面の整備を図ります。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	クレジットカード利用の増加	ショッピング取扱高 2020年度389億円 ⇒2023年度483億円(24%増)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	クレジットカードがキャッシュレス支払い手段の中心的役割を担っており、カード会員の増加はもとより利用は増加している。	⇒2023年度491億円(26%増)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	WEB申込の定着 タブレット申込取扱開始 (ペーパーレスの推進)	2020年度5%⇒2023年度15% 2020年度0%⇒2023年度30% ※クレジットカード申込に対する%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	インターネットを利用したWeb申込は操作性も向上しており紙媒体からの移行に抵抗は少なくなっている。	Web 2023年度 17% Tab 2023年度 29%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	女性社員の管理監督職への積極的な登用	管理監督以上の女性割合 2020年度16%⇒2023年度23%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	クレジットカード業務部門は女性部長を中心に構成され、女性社員活躍の機会が提供されている。	⇒2023年度24%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。